

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年5月15日

【四半期会計期間】 第65期第1四半期(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

【会社名】 山崎製パン株式会社

【英訳名】 YAMAZAKI BAKING CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 飯島延浩

【本店の所在の場所】 東京都千代田区岩本町三丁目10番1号

【電話番号】 03(3864)3111(代)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 横濱通雄

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区岩本町三丁目10番1号

【電話番号】 03(3864)3178

【事務連絡者氏名】 常務取締役 横濱通雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第64期 第1四半期 連結累計期間		第65期 第1四半期 連結累計期間		第64期	
		自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 3月 31日		自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 3月 31日		自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 12月 31日	
会計期間							
売上高	(百万円)	225,889		236,349		932,794	
経常利益	(百万円)	5,813		7,533		29,625	
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失()	(百万円)	382		3,081		8,023	
四半期包括利益又は包括利益	(百万円)	1,151		5,476		8,289	
純資産額	(百万円)	242,989		253,630		252,388	
総資産額	(百万円)	615,866		629,218		633,858	
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 又は四半期純損失金額()	(円)	1.74		14.04		36.54	
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)						
自己資本比率	(%)	36.27		37.13		36.59	

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 第64期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、第64期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、潜在株式も存在しないため記載しておりません。また、第65期第1四半期連結累計期間及び第64期は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、歴史的な円高水準の修正など持ち直しに向かう兆しが見られましたものの、海外経済の回復ペースの鈍化により輸出が伸び悩み、生産が横ばい圏内に留まるなど、停滞感の強い状況が続きました。

当業界におきましては、デフレ状況が続く市場環境の下でお客様の低価格志向が依然として強く、販売競争が激化するとともに、主原料の小麦粉や油脂など原材料価格の高止まりにより収益が圧迫される厳しい経営環境となりました。

このような情勢下にありまして、当社グループは製品の品質改善と新製品開発に積極的に取り組み、「春のパンまつり」を活用して主力製品の取扱い拡大をはかるとともに、低価格帯への製品対応を強化するなど、市場動向に即応した部門別製品施策、営業施策を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は2,363億49百万円（対前年同期比104.6%）、営業利益は74億47百万円（対前年同期比126.5%）、経常利益は75億33百万円（対前年同期比129.6%）、四半期純利益は30億81百万円（前年同期は会計処理基準の変更に伴う資産除去債務の過年度分や東日本大震災関連費用を特別損失に計上したこともあり、3億82百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	区分	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
食品事業	食パン	23,194	99.4
	菓子パン	82,201	104.7
	和菓子	17,154	102.8
	洋菓子	29,788	103.7
	調理パン・米飯類	27,562	114.7
	製菓・米菓・その他商品類	38,245	102.1
	食品事業計	218,145	104.5
流通事業		16,251	104.9
その他事業		1,952	117.6
	合計	236,349	104.6

< 食品事業 >

食品事業の主要製品別の売上状況は次のとおりであります。

食パン部門（売上高231億94百万円、対前年同期比99.4%）

食パンは、主力の「芳醇」や「ダブルソフト」を拡販するとともに、平成23年10月に発売した低価格帯の「モーニングスター」の取扱拡大をはかり、手応えをもって推移いたしました。平成24年2月中旬にヤマザキの技術力を結集して「品質とおいしさ」を追求した中間価格帯の新ブランド「ロイヤルブレッド」を発売し、食パン部門の売上は回復基調となっております。

菓子パン部門（売上高822億1百万円、対前年同期比104.7%）

菓子パンは、品質の優位性を背景に売上が好調に推移し、新製品寄与もあり「ヤマザキ菓子パン」が伸長するとともに、新製品を計画的に発売した「ランチパック」が伸長するなど、大幅な売上増となりました。

和菓子部門（売上高171億54百万円、対前年同期比102.8%）

和菓子は、大福やまんじゅうが好調に推移するとともに、「具たっぷりシリーズ」の寄与もあり、中華まんの売上が回復しました。

洋菓子部門（売上高297億88百万円、対前年同期比103.7%）

洋菓子は、量販店向けの「2個入りケーキ」が大きく伸長するとともに、「大きなツインシュー」などのシュークリームが引き続き好調に推移しました。また、不二家洋菓子店の増加もあり、㈱不二家の洋菓子事業の売上が大きく増加しました。

調理パン・米飯類部門（売上高275億62百万円、対前年同期比114.7%）

調理パンは、バーガーの好調に加え、「パリュエデリ」シリーズの寄与もあり売上が大幅に増加しました。米飯類は、コンビニエンスストアチェーンとの取引拡大もあり、売上は大きく伸長しました。

製菓・米菓・その他商品類部門（売上高382億45百万円、対前年同期比102.1%）

製菓・米菓・その他商品類は、㈱不二家の「ルック」などのチョコレート、ヤマザキ・ナビスコ㈱の「リッツ」や「オレオ」、㈱東ハトの新製法のポテトスナック「あみじゃが」が伸長しました。

以上の結果、食品事業の売上高は2,181億45百万円（対前年同期比104.5%）、営業利益は75億20百万円（対前年同期比125.1%）となりました。

< 流通事業 >

㈱デイリーヤマザキのコンビニエンスストア事業につきましては、店舗売上拡大に伴うロイヤリティ収入の増加や協賛金収入の増加により、営業総収入は162億51百万円（対前年同期比104.9%）となりました。収益面では、新規出店に伴う費用の増加もあり、営業損失は6億36百万円（前年同期は6億47百万円の営業損失）となりました。

< その他事業 >

その他事業につきましては、売上高は19億52百万円（対前年同期比117.6%）、営業利益は3億55百万円（対前年同期比114.5%）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は6,292億18百万円で、前連結会計年度末に対して46億39百万円減少しました。流動資産は1,988億69百万円で、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に対して50億61百万円減少しました。固定資産は4,303億49百万円で、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に対して4億21百万円増加しました。負債合計は3,755億88百万円で、前連結会計年度末に対して支払手形及び買掛金の減少等により58億81百万円減少しました。純資産は2,536億30百万円で、前連結会計年度末に対してその他有価証券評価差額金の増加等により、12億41百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は37.13%となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は16億6百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	800,000,000
計	800,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年3月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年5月15日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	220,282,860	220,282,860	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部	単元株式数 1,000株
計	220,282,860	220,282,860		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年3月31日		220,282		11,014		9,664

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成23年12月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成23年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 721,000		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 218,512,000	218,512	同上
単元未満株式	普通株式 1,049,860		同上
発行済株式総数	220,282,860		
総株主の議決権		218,512	

(注) 1 「単元未満株式」欄には自己株式675株が含まれております。

2 「完全議決権株式(その他)」欄には、証券保管振替機構名義の株式が、1,000株(議決権1個)含まれております。

【自己株式等】

平成23年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 山崎製パン株式会社	東京都千代田区岩本町 3 - 10 - 1	721,000		721,000	0.32
計		721,000		721,000	0.32

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成24年1月1日から平成24年3月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、日栄監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,682	74,380
受取手形及び売掛金	2 94,923	2 90,901
商品及び製品	10,002	10,004
仕掛品	654	771
原材料及び貯蔵品	8,202	7,608
繰延税金資産	3,408	3,524
その他	12,812	12,447
貸倒引当金	755	770
流動資産合計	203,930	198,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	324,969	326,016
減価償却累計額	236,671	238,606
建物及び構築物（純額）	88,298	87,409
機械装置及び運搬具	416,803	418,916
減価償却累計額	345,235	348,602
機械装置及び運搬具（純額）	71,568	70,314
工具、器具及び備品	25,847	25,894
減価償却累計額	22,440	22,574
工具、器具及び備品（純額）	3,406	3,320
土地	111,913	111,913
リース資産	27,106	27,973
減価償却累計額	9,871	11,081
リース資産（純額）	17,235	16,891
建設仮勘定	3,513	4,409
有形固定資産合計	295,934	294,259
無形固定資産		
のれん	17,875	17,779
その他	13,757	13,790
無形固定資産合計	31,632	31,570
投資その他の資産		
投資有価証券	39,359	42,494
長期貸付金	1,571	1,540
繰延税金資産	26,510	25,797
その他	38,482	38,198
貸倒引当金	3,564	3,511
投資その他の資産合計	102,360	104,519
固定資産合計	429,927	430,349
資産合計	633,858	629,218

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2 74,103	2 70,714
短期借入金	59,833	59,113
リース債務	4,880	5,050
1年内償還予定の社債	1,234	1,234
未払法人税等	8,008	4,444
未払費用	33,458	31,736
賞与引当金	3,907	11,528
販売促進引当金	931	908
店舗閉鎖損失引当金	12	12
資産除去債務	22	27
その他	2 33,338	2 28,448
流動負債合計	219,731	213,219
固定負債		
社債	4,933	4,421
長期借入金	42,355	43,320
リース債務	12,671	12,102
退職給付引当金	82,365	83,373
役員退職慰労引当金	3,233	3,296
債務保証損失引当金	1,377	1,377
資産除去債務	3,745	3,781
その他	11,055	10,696
固定負債合計	161,737	162,368
負債合計	381,469	375,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,014	11,014
資本剰余金	9,676	9,676
利益剰余金	205,414	205,257
自己株式	722	729
株主資本合計	225,381	225,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,840	8,752
繰延ヘッジ損益	2	0
土地再評価差額金	-	10
為替換算調整勘定	292	311
その他の包括利益累計額合計	6,544	8,430
少数株主持分	20,462	19,981
純資産合計	252,388	253,630
負債純資産合計	633,858	629,218

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	225,889	236,349
売上原価	142,739	148,712
売上総利益	83,150	87,637
販売費及び一般管理費	77,263	80,189
営業利益	5,886	7,447
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	72	61
固定資産賃貸料	137	144
為替差益	74	88
持分法による投資利益	43	65
雑収入	228	250
営業外収益合計	577	630
営業外費用		
支払利息	566	466
雑損失	83	78
営業外費用合計	649	544
経常利益	5,813	7,533
特別利益		
固定資産売却益	1	1
債務保証損失引当金戻入額	29	-
その他	1	-
特別利益合計	31	1
特別損失		
固定資産除売却損	438	256
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,749	-
震災関連費用	1,067	-
減損損失	239	-
投資有価証券評価損	117	-
役員退職慰労引当金繰入額	68	-
店舗閉鎖損失	67	81
その他	68	9
特別損失合計	3,816	346
税金等調整前四半期純利益	2,029	7,187
法人税等	2,378	3,733
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	348	3,453
少数株主利益	33	372
四半期純利益又は四半期純損失()	382	3,081

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	348	3,453
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	727	2,050
繰延ヘッジ損益	5	3
為替換算調整勘定	84	34
持分法適用会社に対する持分相当額	3	66
その他の包括利益合計	802	2,022
四半期包括利益	1,151	5,476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,206	4,969
少数株主に係る四半期包括利益	55	507

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日至平成24年3月31日)
当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)																																																																																																																																		
<p>1 債務保証 連結子会社以外の会社、加盟店等に対して下記の債務保証をしております。</p> <p>(1) 関係会社</p> <table border="1"> <tr><td>㈱サンロイヤル旭川</td><td>銀行借入金</td><td>950</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>㈱スーパーヤマザキ</td><td>銀行借入金他</td><td>145</td><td> "</td></tr> <tr><td>サンリーフファーム(株)</td><td>銀行借入金</td><td>118</td><td> "</td></tr> <tr><td>㈱盛岡デリカ</td><td>"</td><td>50</td><td> "</td></tr> <tr><td>ヤマザキ フランス S.A.S.</td><td>"</td><td>40</td><td> "</td></tr> <tr><td>㈱金沢ジャーマン ベーカリー</td><td>"</td><td>30</td><td> "</td></tr> <tr><td>㈱ユトリア不二家</td><td>"</td><td>25</td><td> "</td></tr> <tr><td>成都山崎面包有限公司</td><td>"</td><td>15</td><td> "</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>1,375</td><td> "</td></tr> </table> <p>(2) その他</p> <table border="1"> <tr><td>㈱ジェフグルメカード</td><td>営業債務</td><td>30</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>加盟店</td><td>店舗設備賃借料</td><td>27</td><td> "</td></tr> <tr><td>高知県食品工業団地協同組合</td><td>借入金</td><td>20</td><td> "</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>77</td><td> "</td></tr> <tr><td>債務保証高合計</td><td></td><td>1,453</td><td>百万円</td></tr> </table> <p>2 連結期末日満期手形の会計処理 連結期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。したがって、当連結期末日は金融機関が休日のため次のとおり連結期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <table border="1"> <tr><td>受取手形</td><td>43</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>支払手形</td><td>221</td><td> "</td></tr> <tr><td>流動負債その他 (設備関係支払手形)</td><td>1,992</td><td> "</td></tr> </table>	㈱サンロイヤル旭川	銀行借入金	950	百万円	㈱スーパーヤマザキ	銀行借入金他	145	"	サンリーフファーム(株)	銀行借入金	118	"	㈱盛岡デリカ	"	50	"	ヤマザキ フランス S.A.S.	"	40	"	㈱金沢ジャーマン ベーカリー	"	30	"	㈱ユトリア不二家	"	25	"	成都山崎面包有限公司	"	15	"	合計		1,375	"	㈱ジェフグルメカード	営業債務	30	百万円	加盟店	店舗設備賃借料	27	"	高知県食品工業団地協同組合	借入金	20	"	合計		77	"	債務保証高合計		1,453	百万円	受取手形	43	百万円	支払手形	221	"	流動負債その他 (設備関係支払手形)	1,992	"	<p>1 債務保証 連結子会社以外の会社、加盟店等に対して下記の債務保証をしております。</p> <p>(1) 関係会社</p> <table border="1"> <tr><td>㈱サンロイヤル旭川</td><td>銀行借入金</td><td>950</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>㈱スーパーヤマザキ</td><td>銀行借入金他</td><td>137</td><td> "</td></tr> <tr><td>サンリーフファーム(株)</td><td>銀行借入金</td><td>118</td><td> "</td></tr> <tr><td>㈱盛岡デリカ</td><td>"</td><td>50</td><td> "</td></tr> <tr><td>ヤマザキ フランス S.A.S.</td><td>"</td><td>43</td><td> "</td></tr> <tr><td>㈱金沢ジャーマン ベーカリー</td><td>"</td><td>25</td><td> "</td></tr> <tr><td>㈱ユトリア不二家</td><td>"</td><td>23</td><td> "</td></tr> <tr><td>成都山崎面包有限公司</td><td>"</td><td>16</td><td> "</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>1,365</td><td> "</td></tr> </table> <p>(2) その他</p> <table border="1"> <tr><td>㈱ジェフグルメカード</td><td>営業債務</td><td>30</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>加盟店</td><td>店舗設備賃借料</td><td>22</td><td> "</td></tr> <tr><td>高知県食品工業団地協同組合</td><td>借入金</td><td>20</td><td> "</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>72</td><td> "</td></tr> <tr><td>債務保証高合計</td><td></td><td>1,438</td><td>百万円</td></tr> </table> <p>2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。したがって、当第1四半期連結会計期間末日は金融機関が休日のため次のとおり四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。</p> <table border="1"> <tr><td>受取手形</td><td>72</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>支払手形</td><td>205</td><td> "</td></tr> <tr><td>流動負債その他 (設備関係支払手形)</td><td>289</td><td> "</td></tr> </table>	㈱サンロイヤル旭川	銀行借入金	950	百万円	㈱スーパーヤマザキ	銀行借入金他	137	"	サンリーフファーム(株)	銀行借入金	118	"	㈱盛岡デリカ	"	50	"	ヤマザキ フランス S.A.S.	"	43	"	㈱金沢ジャーマン ベーカリー	"	25	"	㈱ユトリア不二家	"	23	"	成都山崎面包有限公司	"	16	"	合計		1,365	"	㈱ジェフグルメカード	営業債務	30	百万円	加盟店	店舗設備賃借料	22	"	高知県食品工業団地協同組合	借入金	20	"	合計		72	"	債務保証高合計		1,438	百万円	受取手形	72	百万円	支払手形	205	"	流動負債その他 (設備関係支払手形)	289	"
㈱サンロイヤル旭川	銀行借入金	950	百万円																																																																																																																																
㈱スーパーヤマザキ	銀行借入金他	145	"																																																																																																																																
サンリーフファーム(株)	銀行借入金	118	"																																																																																																																																
㈱盛岡デリカ	"	50	"																																																																																																																																
ヤマザキ フランス S.A.S.	"	40	"																																																																																																																																
㈱金沢ジャーマン ベーカリー	"	30	"																																																																																																																																
㈱ユトリア不二家	"	25	"																																																																																																																																
成都山崎面包有限公司	"	15	"																																																																																																																																
合計		1,375	"																																																																																																																																
㈱ジェフグルメカード	営業債務	30	百万円																																																																																																																																
加盟店	店舗設備賃借料	27	"																																																																																																																																
高知県食品工業団地協同組合	借入金	20	"																																																																																																																																
合計		77	"																																																																																																																																
債務保証高合計		1,453	百万円																																																																																																																																
受取手形	43	百万円																																																																																																																																	
支払手形	221	"																																																																																																																																	
流動負債その他 (設備関係支払手形)	1,992	"																																																																																																																																	
㈱サンロイヤル旭川	銀行借入金	950	百万円																																																																																																																																
㈱スーパーヤマザキ	銀行借入金他	137	"																																																																																																																																
サンリーフファーム(株)	銀行借入金	118	"																																																																																																																																
㈱盛岡デリカ	"	50	"																																																																																																																																
ヤマザキ フランス S.A.S.	"	43	"																																																																																																																																
㈱金沢ジャーマン ベーカリー	"	25	"																																																																																																																																
㈱ユトリア不二家	"	23	"																																																																																																																																
成都山崎面包有限公司	"	16	"																																																																																																																																
合計		1,365	"																																																																																																																																
㈱ジェフグルメカード	営業債務	30	百万円																																																																																																																																
加盟店	店舗設備賃借料	22	"																																																																																																																																
高知県食品工業団地協同組合	借入金	20	"																																																																																																																																
合計		72	"																																																																																																																																
債務保証高合計		1,438	百万円																																																																																																																																
受取手形	72	百万円																																																																																																																																	
支払手形	205	"																																																																																																																																	
流動負債その他 (設備関係支払手形)	289	"																																																																																																																																	

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
減価償却費	9,331百万円
のれんの償却額	300 "
減価償却費	9,502百万円
のれんの償却額	300 "

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年3月30日 定時株主総会	普通株式	3,294	15	平成22年12月31日	平成23年3月31日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月29日 定時株主総会	普通株式	3,293	15	平成23年12月31日	平成24年3月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	208,732	15,496	1,659	225,889	-	225,889
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,533	1,298	6,268	9,100	9,100	-
計	210,266	16,794	7,928	234,989	9,100	225,889
セグメント利益又は損失()	6,011	647	310	5,675	211	5,886

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額211百万円は、セグメント間取引の消去であります。
2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	218,145	16,251	1,952	236,349	-	236,349
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,533	1,519	6,851	9,904	9,904	-
計	219,679	17,771	8,803	246,253	9,904	236,349
セグメント利益又は損失()	7,520	636	355	7,239	208	7,447

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額208百万円は、セグメント間取引の消去であります。
2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額 ()	1円74銭	14円4銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益又は四半期純損失() (百万円)	382	3,081
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額 () (百万円)	382	3,081
普通株式の期中平均株式数(千株)	219,605	219,557

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年5月15日

山崎製パン株式会社
取締役会 御中

日 栄 監 査 法 人

指 定 社 員
業 務 執 行 社 員 公 認 会 計 士 山 田 浩 一

指 定 社 員
業 務 執 行 社 員 公 認 会 計 士 國 井 隆

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている山崎製パン株式会社の平成24年1月1日から平成24年12月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成24年1月1日から平成24年3月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年1月1日から平成24年3月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、山崎製パン株式会社及び連結子会社の平成24年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。